

官：【日本経済の復活】 下記【提案】と未来図を各県と共有（予算の上位化）

各県の潜在的労働力で、各県の過去の情報（古文書）をデジカメで撮影、
各県の過去情報を研究（やみくもでは無く）、各県の新しい商いを造る

クールジャパン戦略の成功：地方創生・一億総活躍社会の実現・少子高齢化等の対策、
産・学・官・民が協力して成功（過去情報は教材）



何を

学：古文書 20億点といわれる天災・人災を乗り越えた過去の情報
人口知能AIで翻訳（判読可能へと進行中）
藩政改革を学が調査
県政改革に県民が活かす 温故知新の【提案】

何時までに

官・県：（火急）国内の潜在的労働力の新規雇用
外国人労働者の増員・受入れの前に、または並行して



誰が

民：シルバー人材・専業主婦・障がい者・若年無業者等
各県の潜在的労働力で古文書のデジカメ撮影（非3Kの仕事）



どのように

産：プロの古文書撮影の集団が、各県の潜在的労働者へ
デジカメ撮影技術80%の「技術の指導」を実行
世界に誇れる品質（仕様・ノウハウ・ルールの統一）
※初年度は特に設備費・プロへの指導料金を要する

プロ1名が5~10名を
セミプロ級に指導

1年目



1年目のセミプロ1名が3~10名を
セミプロ級に指導

2年目



いくらで

官：251億円（1+5年計画）（事前に1億円の実証実験）
各県にてプロ集団が「潜在的労働者」へ「技術の指導」
1年目のセミプロが2年目の初心者へ「技術の指導者」
【ネズミ算式に技術者増大が可能に】3~10倍/年

目的

各県発：「日本経済の復活」
クールジャパン戦略の拡大、
各県の成功事例づくり
予算の上位化を図り、各県が
未来図への実行

未来図へ

各県で：各県の「大量な過去情報」を、各県民でデジカメ撮影、（情報が廃棄される前に）
過去情報を基に各県の知事 + 産 + 学 + 民で研究・商いの仕組みを構築



再調査



郷土料理



新資料室

一例：

採集物：動植物・鉱物・水質等の履歴、最新の科学調査により「新しい商い」を展開
日本食：食物の履歴、最新の栄養学調査、旧・新食材（材料・料理）のネット販売
資料室：人間ドラマ・古墳・天災・人災の履歴、資料館・資料室の新設（道の駅に増設等）
若者：各県（郷土）の長所・短所の再確認、郷土発新しい商いの展開と継続

